

# 狩野川水系河川整備計画の点検

令和4年12月12日

国土交通省 中部地方整備局  
沼津河川国道事務所

河川整備計画の主な整備内容と整備進捗

◆ 狩野川水系河川整備計画策定時(平成17年度)からの整備状況

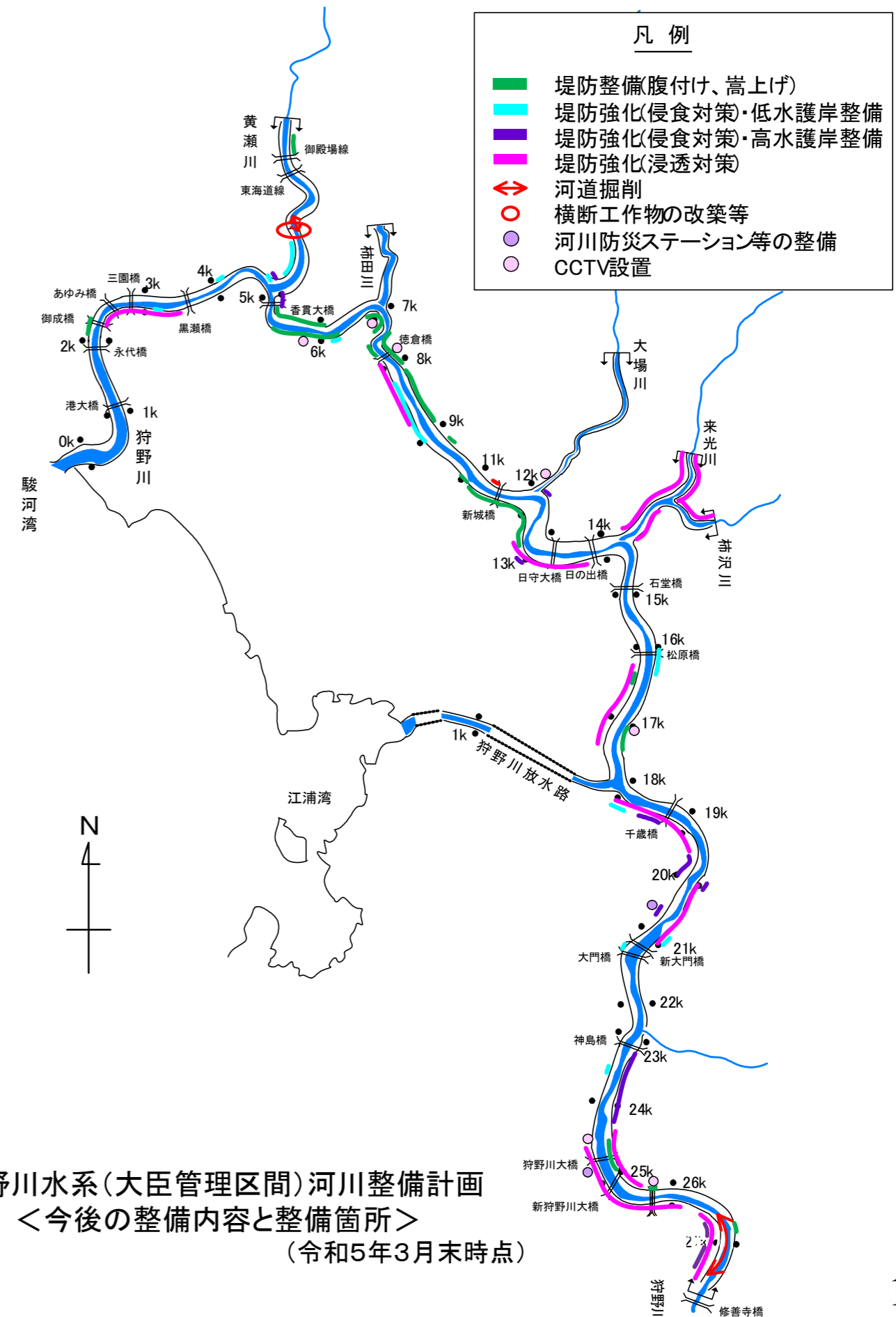
- ・ 堤防整備の整備進捗率は5割を超え、着実に進捗

狩野川水系(大臣管理区間)河川整備計画の主な整備内容と整備進捗率

整備内容	河川整備計画 (数量)①	整備完了 (数量)②	残工事 (数量)	整備進捗率 ②÷①
堤防整備(嵩上げ・腹付け)	約19.0km	約10.6km	約8.4km	約56%
浸透対策	約15.0km	約0.0km	約15.0km	0%
侵食対策(護岸整備)	約10.2km	約2.8km	約7.4km	約30%
河道掘削※	約247千m <sup>3</sup>	約162千m <sup>3</sup>	約85千m <sup>3</sup>	約66%
樹木伐開 (維持伐開を除く)	約3.7ha	約3.7ha	約0.0ha	約100%
横断工作物等の改築	2箇所	1箇所	1箇所	50%
危機管理型ハード対策	約0.9km	約0.9km	0.0km	100%
減災対策 (河川防災ステーション等の整備)	3箇所	1箇所	2箇所	33%
減災対策 (CCTVカメラの増設)	8基	1基	7基	約13%

※南江間地区における多自然川づくりを含む

狩野川水系(大臣管理区間)河川整備計画  
(平成17年12月16日 策定)  
(平成28年12月9日 変更)

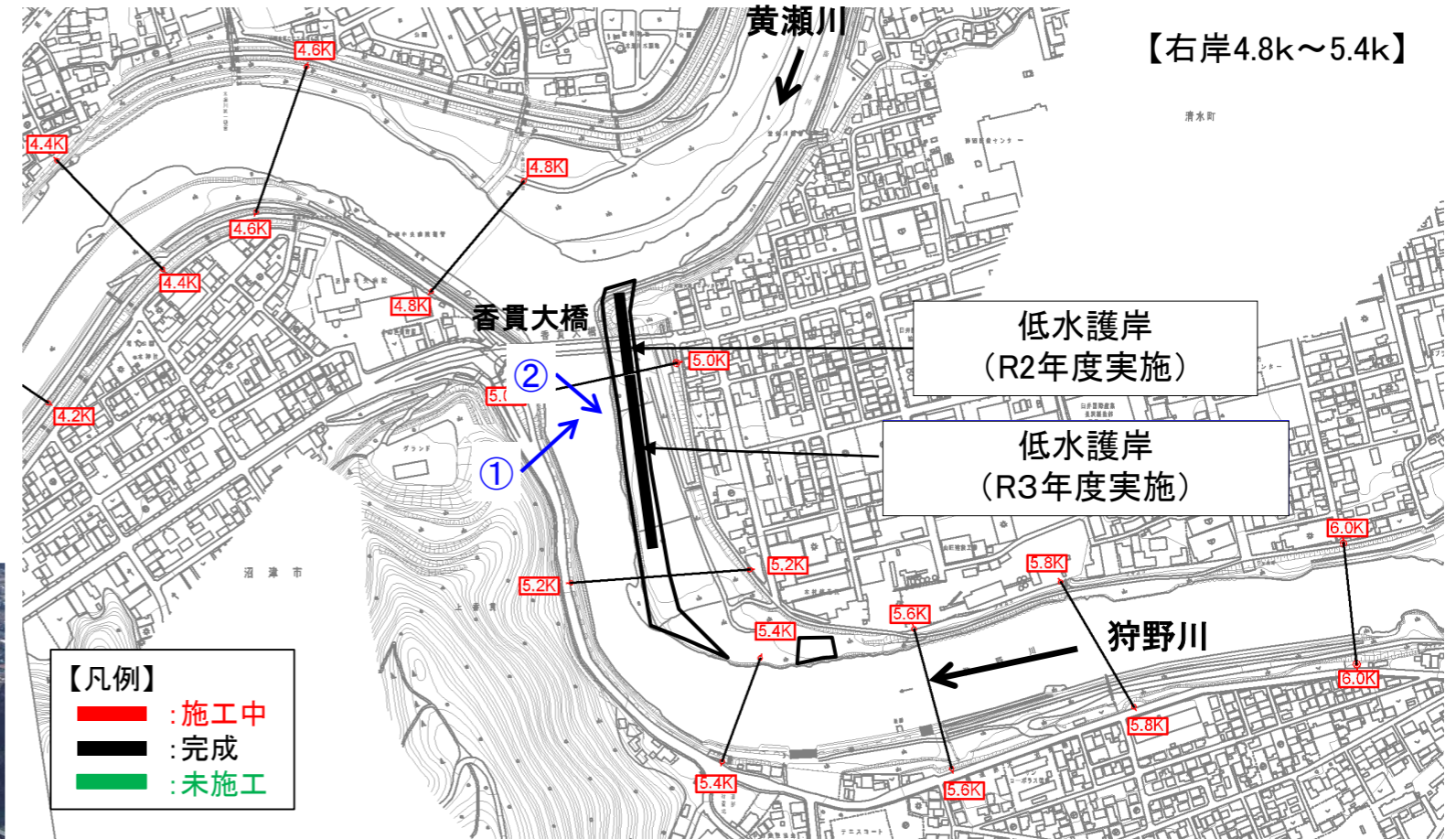


狩野川水系(大臣管理区間)河川整備計画  
＜今後の整備内容と整備箇所＞  
(令和5年3月末時点)

① 清水町長沢地区の河道掘削・低水護岸整備状況(狩野川)

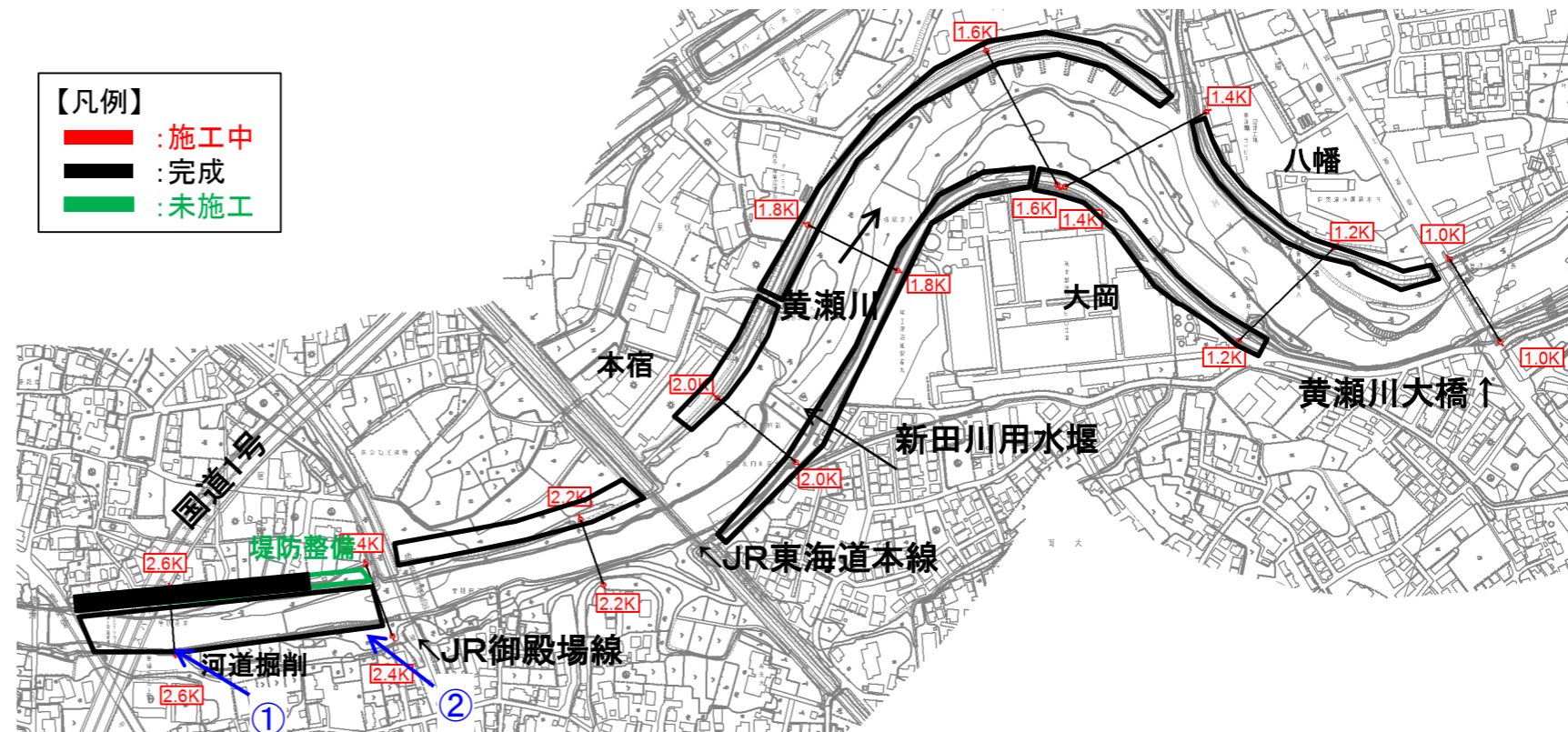
ながさわ

- ◆ 清水町長沢地区の黄瀬川合流点付近は狭窄部であり、流下能力が不足しているため、河道掘削と樹木伐開・低水護岸工事を実施
- ◆ 令和3年度に、低水護岸工事が完成



② 黄瀬川堤防整備状況(本宿地区、大岡地区、八幡地区)

- ◆ 黄瀬川(長泉町本宿地区、沼津市大岡地区、清水町八幡地区)は、堤防高と断面が不足しているため、堤防整備と河道掘削等を実施
- ◆ 令和4年度に、本宿地区の一部区間で堤防整備が完成

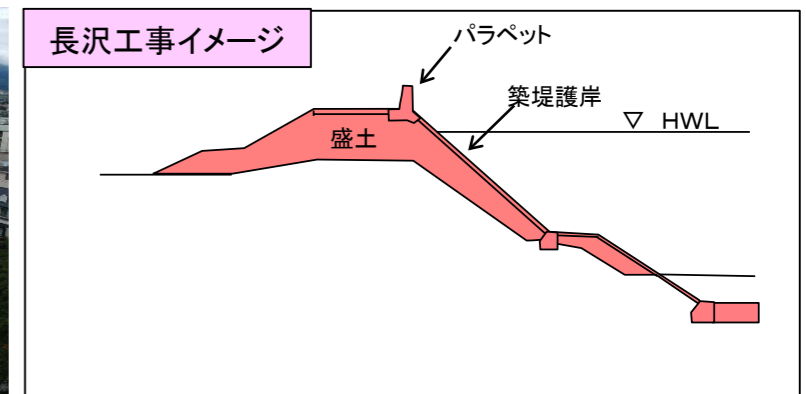
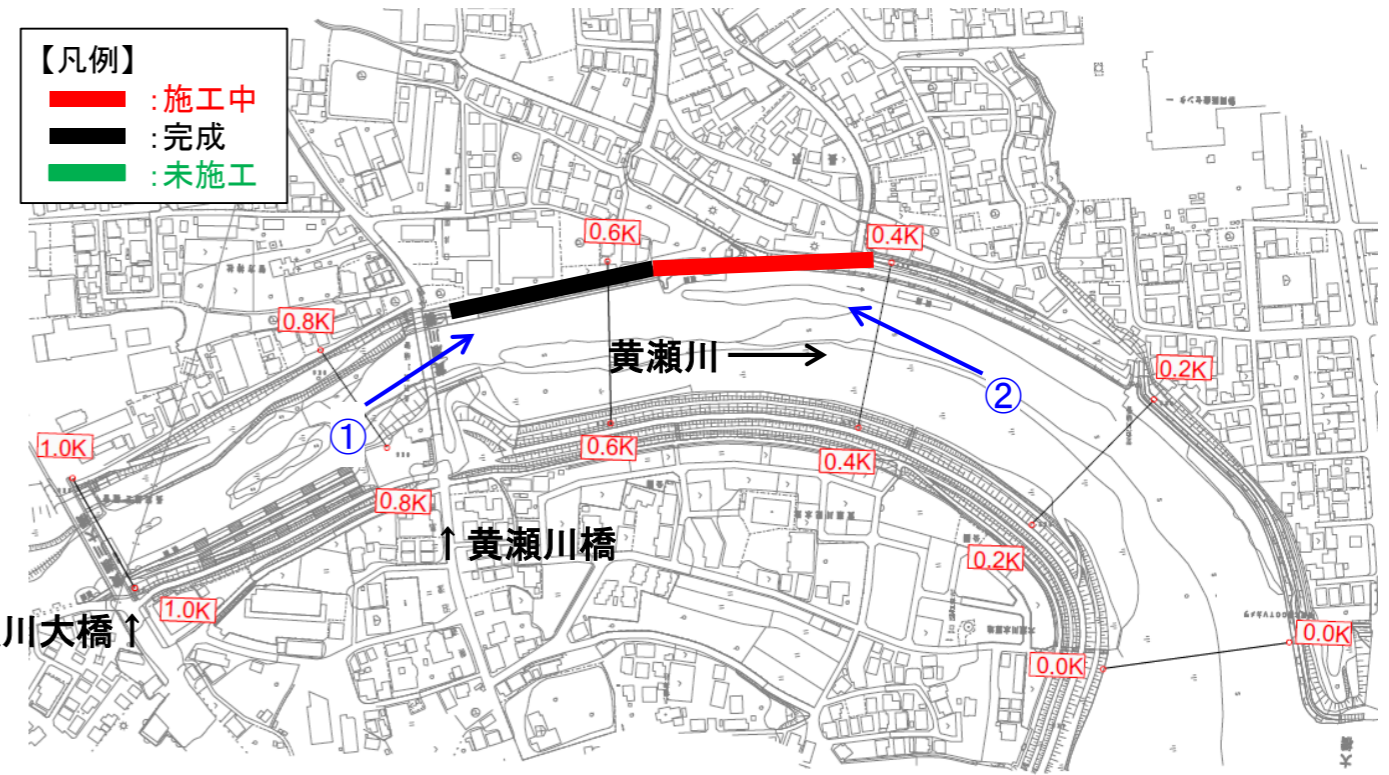


③ 黄瀬川堤防整備状況(長沢地区)

- ◆ 黄瀬川(清水町長沢地区)は、堤防高が不足しているため、堤防整備を実施
- ◆ 令和3年度に堤防整備が一部完成。令和4年度は、堤防整備を引き続き実施



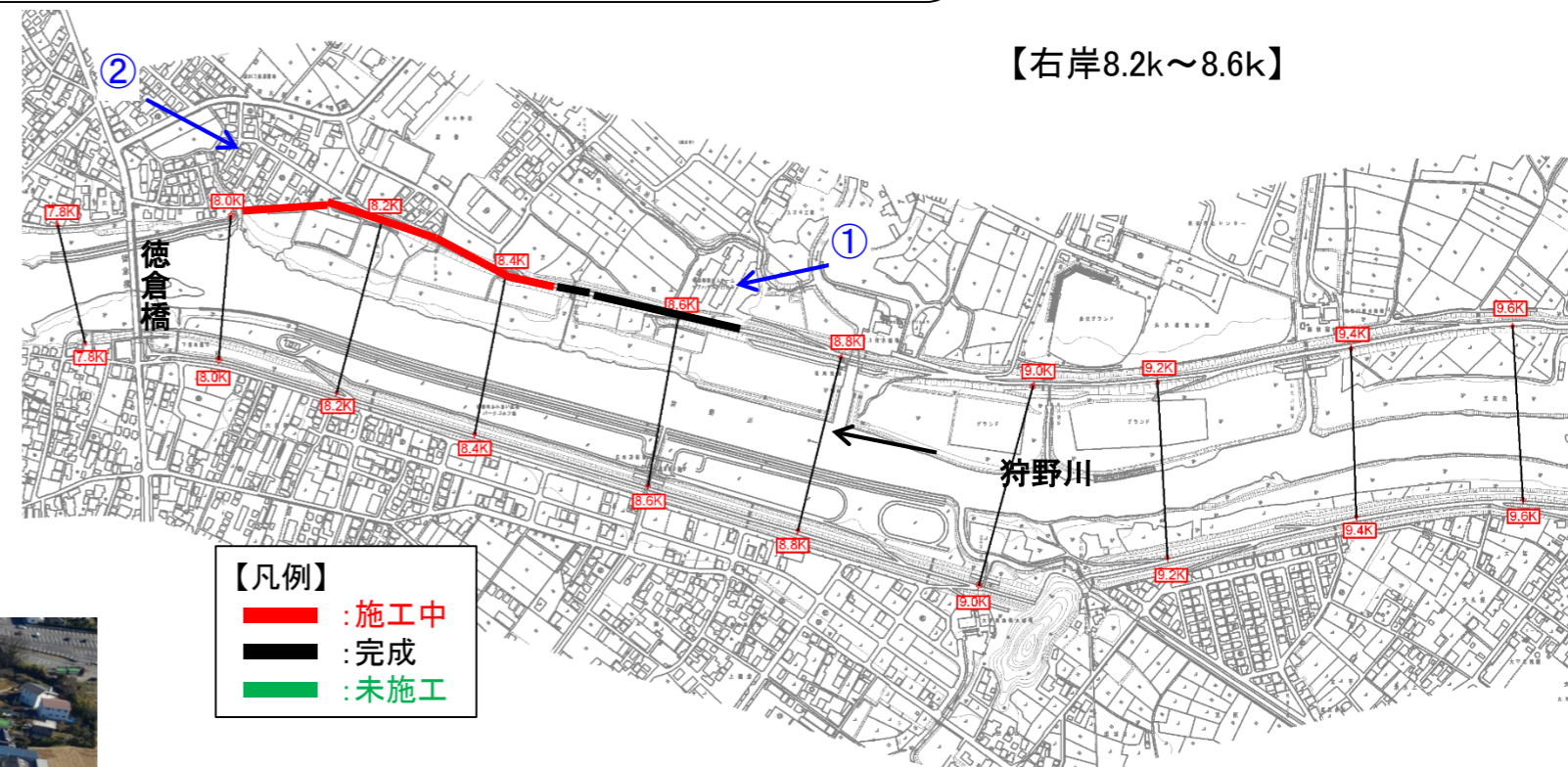
【左岸0.6k~0.8k】



④ 清水町的場地区の堤防整備状況(狩野川)

まとめ

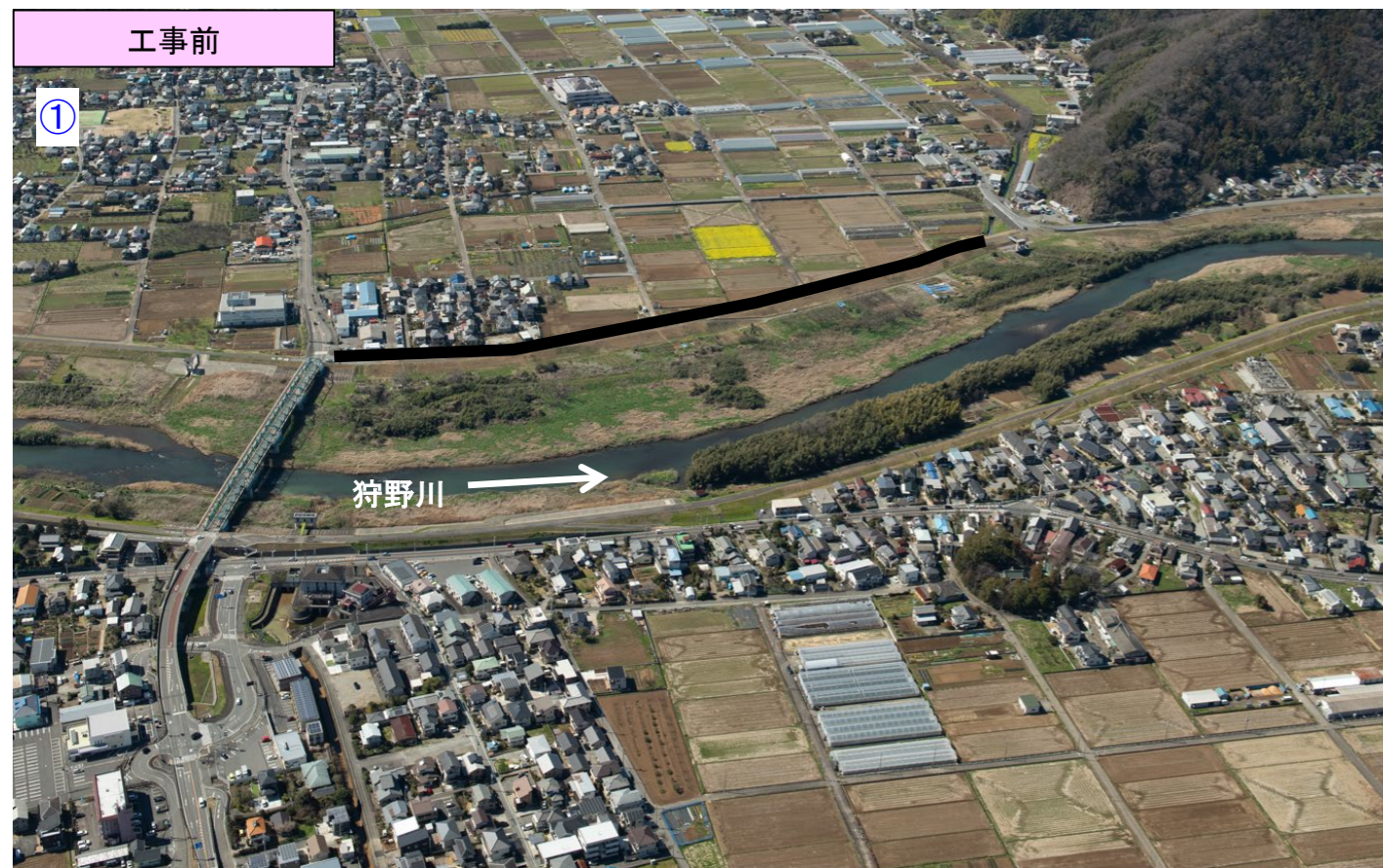
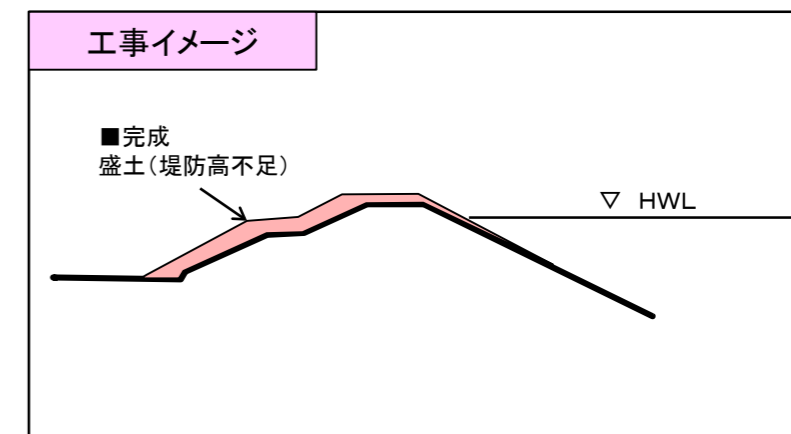
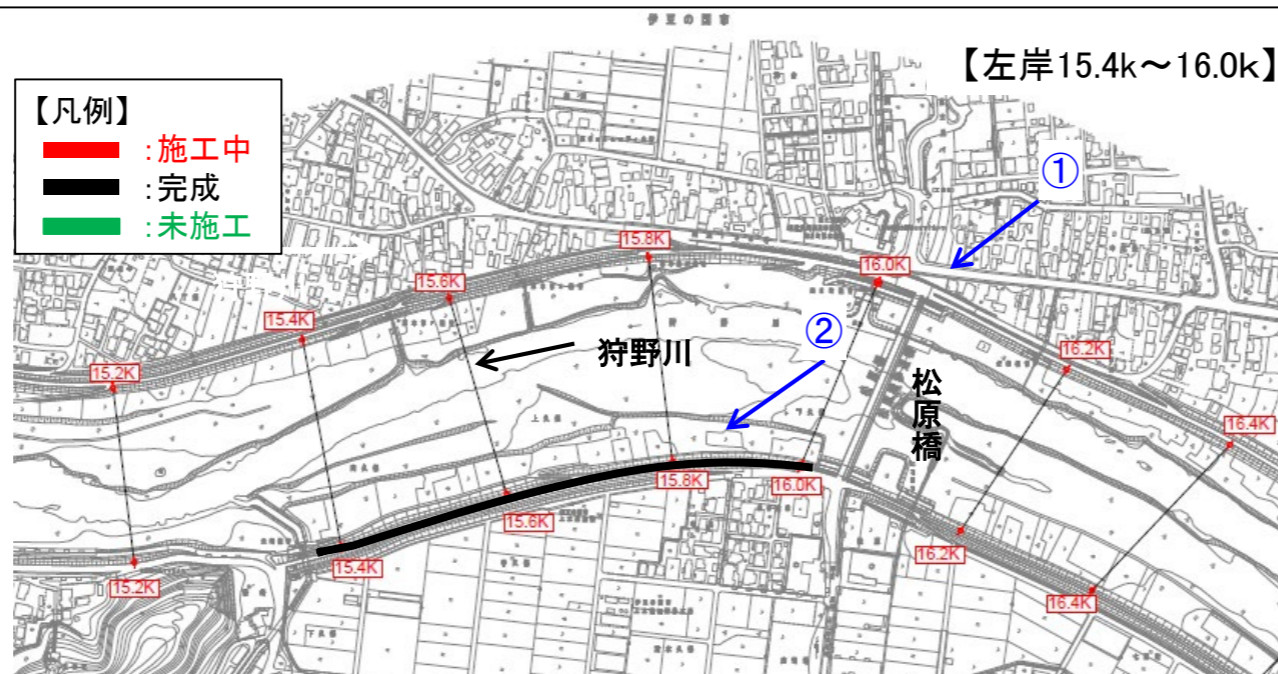
- ◆ 清水町的場地区の堤防は、堤防高と断面が不足、また、同地区では、樋管の統廃合を行う。
- ◆ 令和4年度に、堤防整備が一部完成。引き続き堤防整備を実施。



⑤ 伊豆の国市北江間地区の堤防整備状況(狩野川)

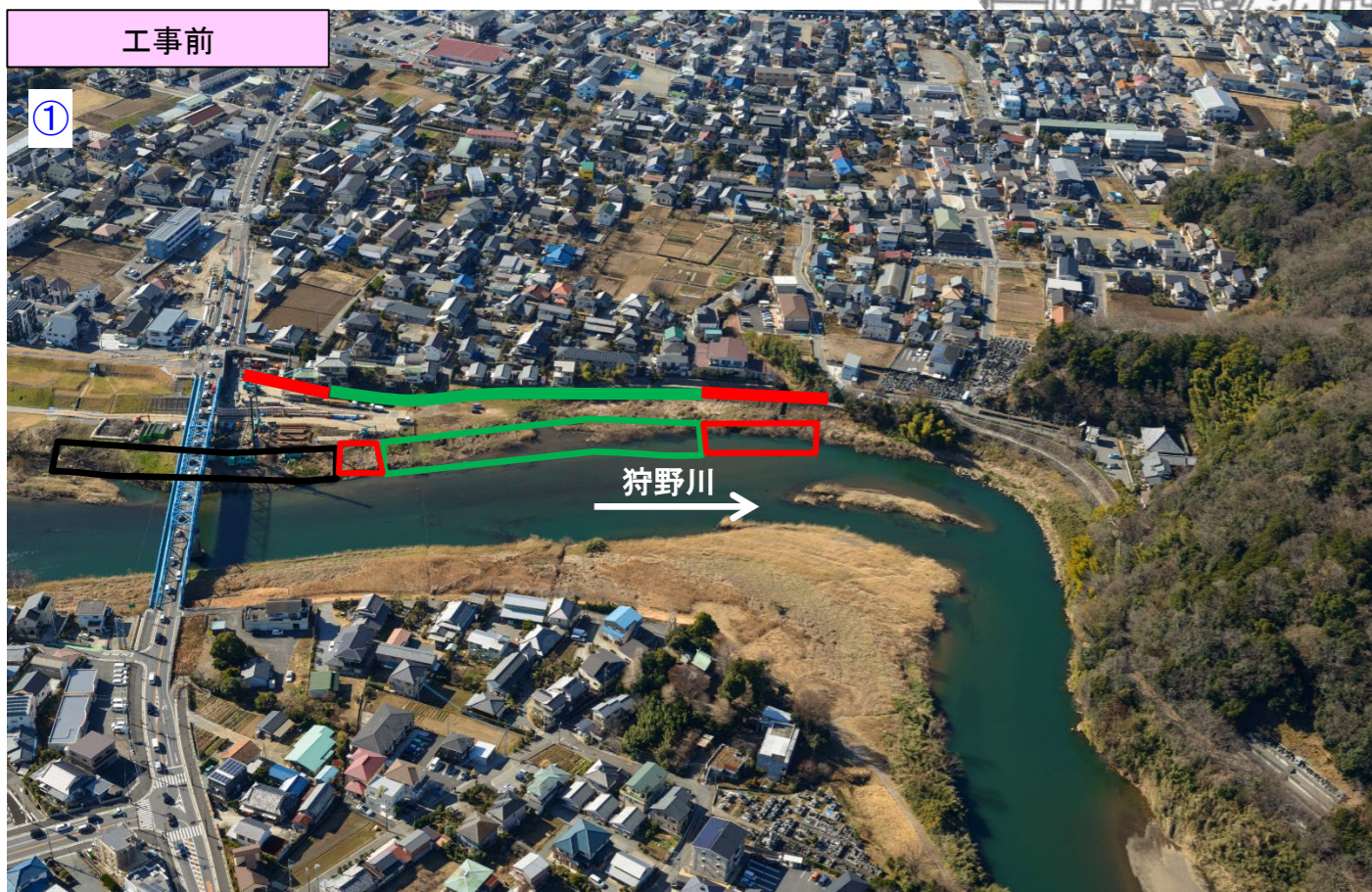
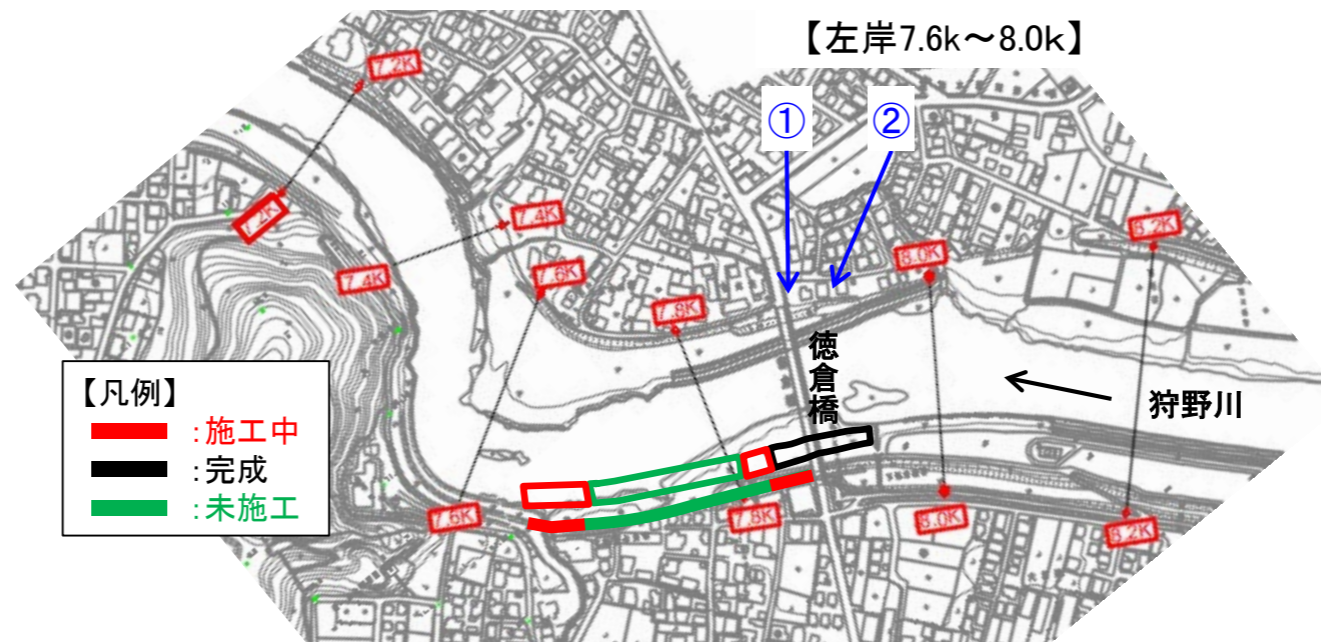
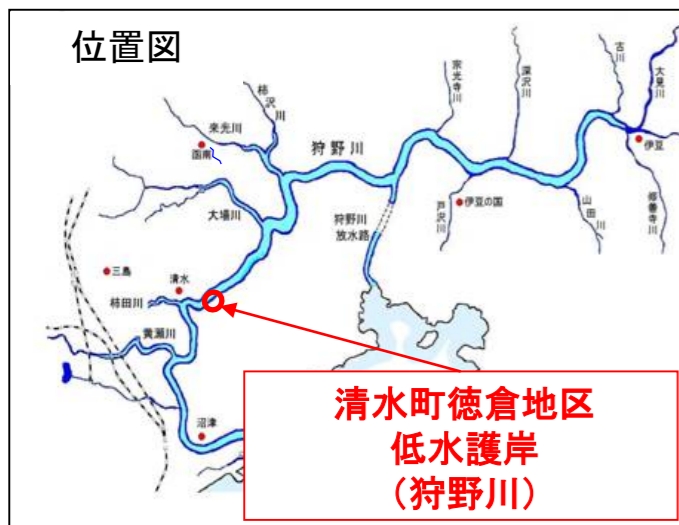
きたえま

- ◆ 伊豆の国市北江間地区の堤防は、堤防高と断面が不足しているため、堤防整備を実施
- ◆ 令和3年度に、堤防整備(堤防高部分)が完成



⑥ 清水町徳倉地区の低水護岸整備状況(狩野川)

- ◆ 清水町徳倉地区の堤防は、堤防高が不足しているため、堤防整備・低水護岸を実施
- ◆ 令和3年度に、低水護岸が一部完成。令和4年度は、堤防整備・低水護岸を実施。





河川の維持管理

◆「狩野川河川維持管理計画」に基づき、河道流下断面の確保や堤防等河川管理施設の機能維持等について、管理目標を定め、状態把握を行い、その結果に応じて適切な維持管理を実施しています。

河川の維持管理

- ・堤防や樋管・排水機場などの河川管理施設について、点検や河川巡視を行い、施設に変状がないか把握をしています。
- ・堤防点検時には、堤防状態を把握するため、出水期前及び台風期の点検の前に堤防除草を実施しています。
- ・河川管理施設の老朽化が進行しているため、ゲート更新や補修を計画的に実施しています。
- ・河道内樹木や堆積土砂により流下能力が低下してしまうため、樹木伐開や土砂掘削を実施しています。

令和3年度の除草取り組み状況

実施項目	実施箇所	実施期間	面積
除草	管理区間	台風期点検前の除草 5～8月	約888千m <sup>2</sup>
		出水期前点検前の除草 8～11月	約831千m <sup>2</sup>

令和3年度の河川巡視実施状況

巡視の種類	巡視の方法	実施区間
一般巡視	車両	沼津河川国道事務所管内
目的別巡視	車両	
	徒歩	
出水時巡視	車両	



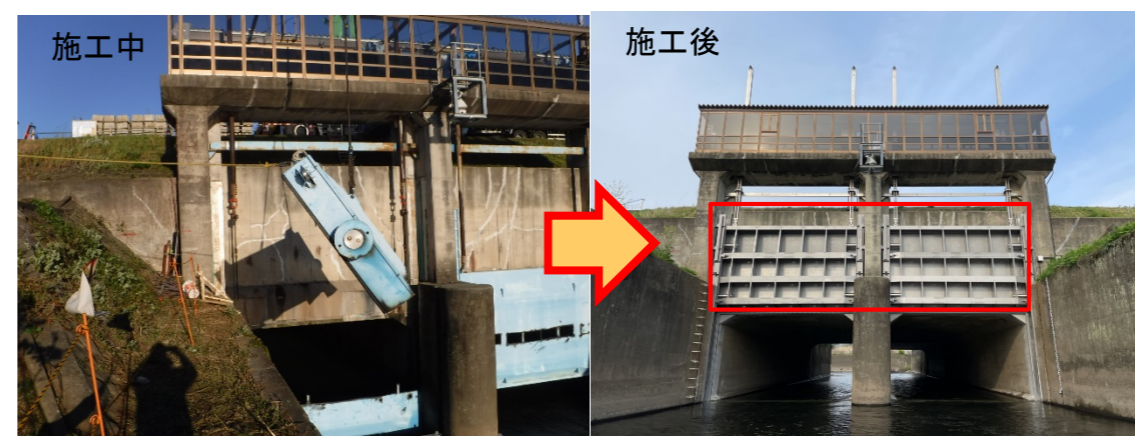
除草作業状況



河川巡視状況



河道掘削実施状況(来光川0.6k付近)



既設扉体補修状況(境川樋管)



出水期前河川施設点検状況

取り組み状況

- ◆ 神島地区は「伊豆の国市かわまちづくり計画」を策定し、伊豆の国市を主体に、水辺整備事業を進めています。
- ◆ 水際部の整備として、アクセスの容易な緩勾配の河岸を整備済み。
- ◆ 令和4年度は、高水敷の整備を実施中であり、芝生広場及び多目的広場を造成中。
- ◆ 令和5年完成に向けて整備実施中。



令和元年（着手前）



令和4年（整備中）

高水敷の整備を実施中  
（芝生広場・多目的広場・坂路工・階段工）

緩勾配の河岸を整備

令和4年9月撮影

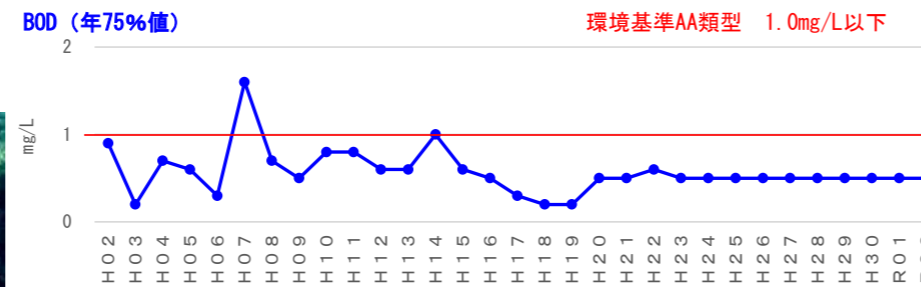
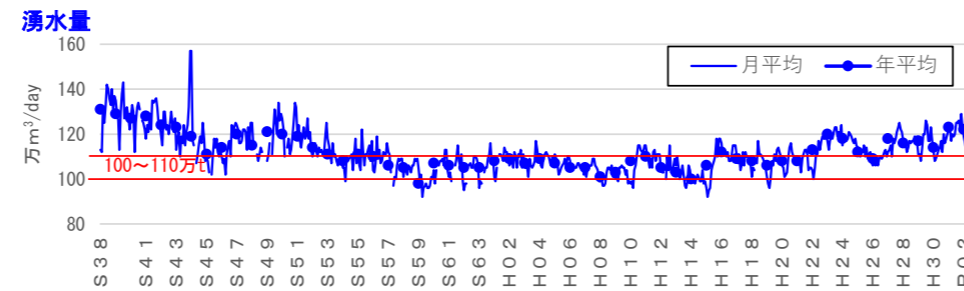


整備イメージ

道の駅 伊豆のへそ  
神島グラウンド  
多目的広場①  
多目的広場②  
芝生広場  
緩傾斜化  
坂路  
修善寺道路  
自転車オフロードコース  
かわかんじょう会場  
神島橋  
狩野川  
深沢川  
国道414号線（マンヨルギ、ワイルド）

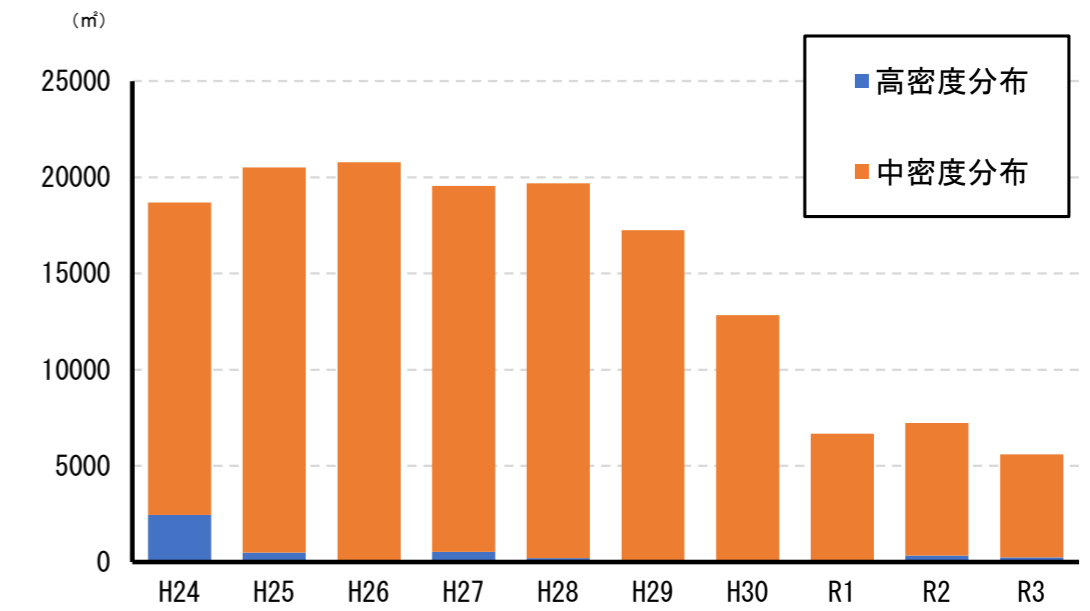
柿田川の河川環境

- ・湧水を水源とし、年間通じて水量、水質ともに安定し希少な水生植物や越冬アユ等が生息する。
- ・貴重種（絶滅危惧種）は、ミシマバイカモ（植）、ウツセミカジカ（魚）、カマキリ（アユカケ）（魚）、アオハダトンボ（昆虫）等27種の生息が確認されている。
- ・都市部にありながら類い希で貴重な自然環境を有している。

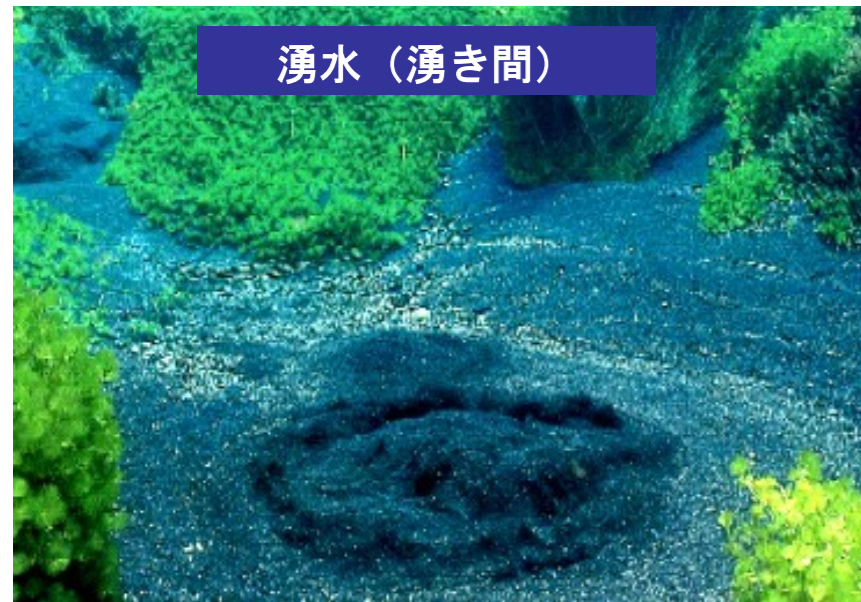


外来種駆除と地域連携

- ・オオカワヂシャ等の外来種が増加し、在来種の脅威となっている。
- ・柿田川自然再生計画に基づく自然再生事業としてNPOなどのボランティアと連携し、外来種の駆除を実施している。



オオカワヂシャの生育分布状況の変遷



湧水（湧き間）



ミシマバイカモ



オオカワヂシャ (外来種)

外来種駆除前



外来種駆除後